



リビング横の和室はリビングとの調和を考慮してネオクラシックな装いに。量の緑や建具、壁紙などがベストマッチ。仕切れば客間としても使えるので便利。



2階のアイアンの手すりもオリジナル。イメージ通りに仕上がったとご主人もご満悦。



壁一面にかけられた鏡は、美容室と同じものを採用。上部の収納棚には、タオルを一枚一枚引き出せる仕掛けが。



バーのような雰囲気を出し出すキッチン。カウンター下には石を張って高級感たっぷり。システムキッチンにカウンターを設置したオリジナル仕様。



床は無垢のウォールナット。壁紙はクロコダイル調の白を使ってリッチな雰囲気。階段や建具など色のトーンを合わせて落ち着いた印象に。

閑

静な住宅地にひとときわ自立
つ黒いキューブ型の外観。よく見ると窓や通気口も正方形になっていて、細部にまでこだわりが見受けられます。

以前はマンションに暮らしていたというMさんご家族。家づくりを考えはじめたとき、今の暮らしをどう改善すれば快適になるかと考えながら、間取りを設計していったのだそう。例えば、玄関は家族用と来客用をセパレートしているので、来客用玄関はいつもすっきりした状態をキープできます。また、家族用玄関には壁一面のシューズクロークも完備されているので、小ささまざまな靴や傘などを収納することが可能。

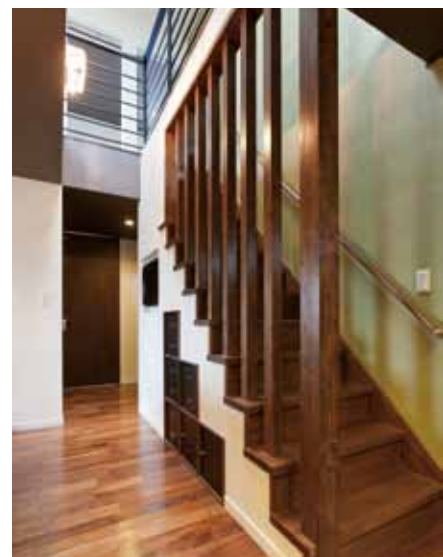
さらにリビングから上を見上げると、吹き抜けの向こうには開口できる天窓が存在を放っています。洗濯物は室内干し、布団も部屋に干したいという奥さまの希望を叶えているのです。2階の吹き抜けを囲うアイアンの手すりに布団を干せば、上からの光と風で室内にいながら布団を干すことができます。「雨が降ると自動で閉まってくれるので、突然の雨にも安心ですよ」とご主人は教えてくれました。これならペラペラは不要。キューブ型の外観デザインを損なうこともありません。

さらに家の中央部に付けられている天窓は、1階のリビングはもちろん、各部屋に光が届く設計なので省エネにも役買っています。実用性、省エネ、デザイン性を兼ね備えた天窓は、M邸にとって最高の居心地をもたらしてくれたようです。家づくりを振り返って、最後に奥さまはこう加えてくれました。「ああでもないこうでもない」と白い紙に描いた間取りを忠実に再現してくれました。住み心地は最高ですな」と。



夫婦のアイデアいっぱい！ 広くて、快適！キューブ型の家。

クールでカッコいいイメージを大切にしながら、家族の動線を計算した間取りのおかげで快適な家が完成しました。



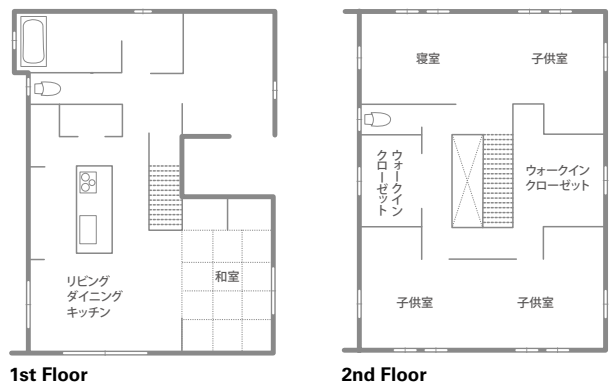
光を通す階段の格子、階段下を利用した収納のほか、奥さまがキッチンでテレビを見るためのニッチまで細かい設計を忠実に実現。



2階は吹き抜けのまわりに部屋が並ぶので、どの部屋も明るく快適。書斎として使っているプライベート空間なら、心も充電できそう。



外壁は黒のガルバリウムを採用。窓選びにもこだわってスライド式の窓ではなく、正方形を選ぶことでさらに統一感のある仕上がりに。



> M邸Housing data

家族構成 / 夫婦+子ども2人
竣工 / 平成23年5月
構造 / 木造軸組工法
長期優良住宅認定
延床面積 / 140.59㎡ (42.51坪)
1F / 70.21㎡ (21.23坪)
2F / 70.38㎡ (21.28坪)
土地 / 約73坪 (新規購入)

施工 / リビングココイチ (扶桑建材工業株式会社)
☎0120-68-5510

企業情報-P000